

# 中村塾通信 王禅寺中村塾 麻生区王禅寺西 3-12-10

2010年7月15号

(毎月1日、15日発行)

TEL 044(955)5037 ホームページ <http://www.nkjuk.com>

携帯メール [naok-k.nkjuk@docomo.ne.jp](mailto:naok-k.nkjuk@docomo.ne.jp)

「早いな、もうそこまで来たか」前期の中間テストが終了した後、驚くような速さで学校の授業が進んでいます。前期の期末テストを9月に控え、間に夏休みが入ることを考えればうなずけることですが、とても学校の授業だけで理解させられるスピードとは思えません。夏休み中に各人で勉強しておきなさいということでしょうが、ますます個人間の学力差を広げることになるでしょう。さて、算数数学では図形を扱う学年が多くなります。小学生の、三角形や四角形の角度面積、立体の体積、また中学生の図形の証明などです。今まで数学が得意だった人が苦勞したりとか、逆に苦手だった人が面白がったりと、計算を中心とする分野とは別の学力が必要なようです。図形では覚えるべき知識はほんのわずかです。が、問題に接すると、正解を得るのに必要な要素だけを見抜くことができないようです。その問題には必要ない直線や数字に惑わされてしまうのでしょうか。パズルを解くような感覚で「ああでもない、こうでもない」と問題を考える時間が必要です。正解をすぐ教えられたり、解答をすぐ見たりのでは図形問題を解く力、試行錯誤して正解を導く力はつきません。教科書の前のほうを調べたりして、何とか解決しようとする意欲と時間が必要です。この夏、図形問題を楽しめるようになるといいのですが。いよいよ夏休みが始まります。前



ムクゲ

期中間テストの成績を見て、良かった人は慢心することなくさらに努力を続けましょう。あまり芳しくなかった人は、どこにその原因があったかを探らねばなりません。授業中の態度はどうか、点数が取れなかったのはなぜか。これから始まる長い休みの計画をきちんと立てましょう。小学生では、毎日の計算練習と読書は欠かせません。読書量の差が学力差の

要因になっていることは明らかです。どんな分野のものでもいいから、週に1冊は読むようにしましょう。中学生は、夏期講習で新しい分野の勉強が続きますから、継続的に勉強することが大事です。スポーツでもピアノでも、何日かあくと、感覚を忘れてしまい取り戻すのに時間がかかります。小中学生では何よりも規則正しく生活し、毎日勉強することが大事なのです。8月のテストは8月27日。